

市議会だより

東松島

東松島市 第49号

平成30年8月1日発行



初の試みとして、団体（自衛隊松島基地）対象に議会懇談会開催



2030年までに
持続可能な
未来を実現しよう



東松島市は政府から
SDGs 未来都市に
選定されました。

- 補正予算 大曲小学校改修工事費等を計上 …… P4
- 矢本海浜緑地パークゴルフ場条例を可決 …… P4
- 一般質問～15人が市政をただす …… P6



議会映像配信サイト
QRコード



ホームページ <http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/index.cfm/31.htm>

E-mail h-gikai@city.higashimatsushima.miyagi.jp

議会映像配信ページ <http://www.higashimatsushima-city.stream.jfit.co.jp>

※ホームページアドレスが変更となりました。

発行/宮城県東松島市議会

編集/議会広報常任委員会

議会懇談会を松島基地内で開催

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



5月24日、航空自衛隊松島基地内で自衛隊員を対象に議会懇談会を開催しました。

従来、議会懇談会は各地区住民を対象として開催してきましたが、今回は各種団体を対象とする初の試みでした。この懇談会は広報常任委員会で開催し、事前に協議し、統括、司会者および記録者を置くものとしました。

事前に懇談会への意見および要望を参加者にアンケートで聴取して、その中から市内に居住していて、不自由および不足を感じる点を中心に質疑を行いました。

答弁は質疑事項を所管している大橋博之産業建設常任委員長、熊谷昌崇総務常任委員長、民生・教育に関する質問に関しては、上田勉民生教育常任委員長に代わって手代木せつ子委員が行いました。また、統括を櫻井政文広報常任副委員長、司会を上田勉広報常任委員、記録を手代木せつ子広報常任委員がそれぞれ担当しました。

事前質疑の後のフリートークの時間では、参加者からいくつかの質問がなされましたが、地元出身の方の地域に根差した質問はもちろん、各地を転勤してきた”外から目線”の質問は新鮮で有益なものでした。

懇談会の後は松島基地側からの申し入れにより、隊員食堂にて、司令等と食事をしながら懇話しました。

今回、活発な意見交換ができたことを受け、今後も各種団体との議会懇談会を積極的に行って行きたいと考えています。

なお、当日の参加人数は20名でした。

主な意見・提言等	<p>生活環境が充実している点として</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子供の医療費が18歳まで無料 ②子育て支援センターの充実 ③各種イベントが盛ん ④人情味のある温かいまち など <p>一方、不自由および不足な点として</p> <ul style="list-style-type: none"> ①街灯や路線バスなど公共施設の整備 ②公園整備の充実化 ③幼稚園等の施設および管理状況の見直し ④学校役員における親の負担の過重 などが挙げられた。
----------	--

市政に関する事前質疑への回答 要旨

項 目	回 答
<p>公園設備の充実化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の整備（大・小） ・室内でも遊べる施設を ・バーベキューができる施設があれば ・大型遊具が少ない。また屋内遊具施設が無い 	<p>整備計画は計画的に行っている。</p> <p>今後、大きな公園としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①矢本海浜緑地公園（パークゴルフ場も）平成31年4月開園予定 ②奥松島運動公園（東名運河北側に計画） ③鷹来の森運動公園（ソフトボール場4面ほか） <p>上記合わせて16カ所、予算がつき次第、整備予定。なお小規模都市公園も順次計画している。</p> <p>室内遊技場として、野蒜の「キボッチャ」を紹介。（バーベキューも可能）矢本海浜緑地公園に遊具、バーベキュー広場が整備される。</p>
<p>公共施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街灯を増やしてほしい ・路線バスが少ない 	<p>予算の関係で街灯の増設は難しい。既存のものからLEDに変更している。</p> <p>路線バスの代替として、「らくらく号」の利用について説明した。</p>
<p>幼稚園等の施設および管理状況の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園への送迎バスがあればよいが 	<p>私立幼稚園については、全て送迎バスが運行している。</p> <p>市立幼稚園に関しては、入園手続きの際、保護者の送迎という説明を受けているはずである。</p>



▲資料をもとに、らくらく号について説明



▲議長より、市への日ごろの協力に感謝あいさつ

項 目	回 答
学校の役員等で親の負担が大きすぎる	学校の役員になることによって、特に働いている保護者の方への負担は増大するものと思うが、役を引き受けることによって、親子で学校を楽しむことができ、子供にとってもそれはプラスになるのではないかと。親も学校行事を楽しみましょう。
学童の先生を増やしてほしい	市内8カ所の小学校で延べ36人の学童の先生たちが働いている。市でも常時募集しているが、応募者があまりいないようである。
土、日、祝日にコンビニで住民票など取得	市税の収納は今後、コンビニで行う予定であるが、土、日、祝日にコンビニでの住民票取得の計画は今のところはない。

市政に関する意見交換の内容 要旨

項 目	回 答
観光地整備および促進 ・宮戸の観光地区に草が生い茂っている。レンタル自転車がほしい	年に3回は草刈りをやる必要がある。県の環境整備事業で行う。野蒜のイートプラザにレンタル自転車を置いている。
健康増進 ・ゆづとの利用料金が高い ・風呂、運動、プール、1カ所だけの利用でも金額は800円と高額である。それぞれの利用料金設定はできないか	年間会員になると回数券が割安になる。 市の直営施設ではなく、指定管理者の事業となっている。
大きなスーパーがない。 ・企業を誘致してもらえれば市内からの人口の流出を防げるのではないかと	スーパーに関しては、南浦に福島県南相馬市が本店のスーパーが開店予定である。
宮戸のオルレについて ・今後、観光客も多くなると思うが「大浜唐船番所跡公園」なども名所である。除草が必要である	宮戸地区の遊歩道対策については地域で、年2回除草作業実施しているが、3回にすべきである。 大高森への遊歩道は、整備と合わせ県に要望している。
ツール・ド・東北、サイクリングロードの計画はないか ・陸前赤井～陸前小野の間にレンタサイクルを置いてはどうか	サイクリングロードは、震災前に戻すべき。レンタル自転車は「あおみな」と野蒜ヶ丘の奥松島観光物産交流センター（イートプラザ）に備えている。
庁舎内の喫煙場所について ・本庁舎1階、子育て支援課前の喫煙場所は、いかなものか	既に庁舎内では禁煙になっている。
待機児童の解消に向けて	平成30年5月1日時点で、26名の待機児童がいる。市内保育所（園）全てが定員を超えているわけではない。兄弟で同じ保育園を希望しているケース等、待機になっている。
遊歩道に車止めを ・矢本、南浦に行くところ（デイサービス付近）遊歩道に車止めが無い。ごみ出しに来た車が、遊歩道に入っている。危険である	担当課と調整中。 通学路に関しては、特に注意のこと。 自治会でも対応すべきことと思われる。
JRの本数が足りない	JR仙石線については、市長もJR東日本に要望済みである。この件、知事にも要望している。 なお東矢本から乗車する人は、以前に比べ、困難になっているので、継続して要望することとする。
環境について ・土、日の粗大ごみ受け入れを増やしてほしい	平日30台ほど。年2回の土・日受入時、100～120台に増える。休日の粗大ごみの受入日を増やしてほしい旨、伝える。

閉会あいさつ（小野幸男 広報常任委員長）

東松島市と基地の関係についての市としての方針は共存共栄だが、議会は協調も含める。
地元の市民も飛行機が飛ばないのはさみしい。
東松島市は、自衛隊あつてのまちである。



▲和やかに司令等と会食（食事代は議員各自負担）



▲子育て・教育施策に多くの質疑があり、回答

第2回 定例会 補正予算

補正予算総額 17億6721万3千円の増額
(補正予算総額に追加補正含む)

大曲小学校改修工事費等を計上

平成30年第2回定例会において、一般会計ほか3特別会計の補正予算を可決しました。

①教育費、学校教育施設整備費

Q 工事内容と期間について。
A 冷房機設置工事で、できれば夏休み中に工事を終わらせた

②商工費、商工業育成事業創業支援補助金

Q 内容について。
A 市内で新たに操業する方、事業継承も含めた第2創業者に対し、一定の条件を満たせば支援する事業である。

③民生費、放課後児童保育施設整備事業費

Q 工事の内容について。
A 矢本西、赤井小学校放課後児童ク



ラブの外構工事で駐車場やフェンスの変更に伴うものである。

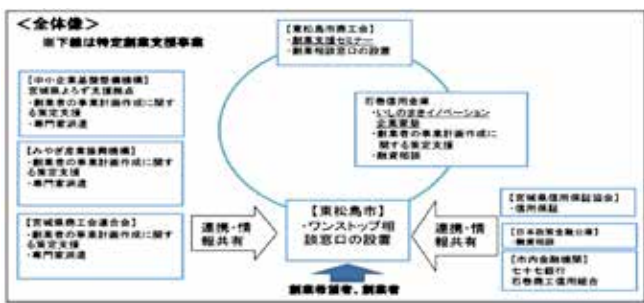
④衛生費、保健相談センター改修工事

Q 工事の内容について。
A 事務室の拡張が主なもので、付随して電気設備工事など。

6月補正予算 質疑があった事業 (事業名)

(単位:千円)

No.	款	事業名	補正額 (増額)
1	教育費	小学校施設整備事業 (大曲小学校冷房機設置工事ほか)	59,840
2	商工費	商工業育成事業	5,000
3	民生費	放課後児童保育施設整備事業 (建築)	36,340
4	衛生費	保健相談センター維持管理・保健衛生事業 (保健相談センター改修工事ほか)	22,624



▲東松島市認定創業支援事業計画



▲冷房機が設置される大曲小学校

東松島市矢本海浜緑地パークゴルフ場条例について

議案第74号

本条例は、東日本大震災前は矢本海浜緑地公園として市民に利用されていた大曲浜地区に、昨今、北海道を中心に全国的に普及してきているパークゴルフ場を設置するというものです。概要は、6コースで54ホール、面積は約8ヘクタールの施設となり、基本、年末年始以外は休場日がなく、使用料は高校生以上が500円、中学生以下が300円です。市民の皆さまが楽しみながら運動をして、健康の維持管理を目指していく施設となります。



▲着々と建設工事が進行中 (平成30年6月、上浜橋より撮影)

東松島市小野地域ふれあい交流館条例について

議案第75号

本条例は、過疎地域等自立活性化推進交付金を活用して、小野地域コミュニティ再生事業を行い、地場産品のブランド化や販売等について、事業を具現化するための拠点として整備したものです。全国的に少子高齢化が進み、本市においても例外ではありません。特に買物弱者等の問題もあるため、地場産品の直売等による、地域内の(人・物・サービス)を循環させ、地域の暮らしを地域で支える活動拠点として、ふれあい交流館を整備しました。



▲ふれあい・にぎわいの拠点として期待されます

副市長 小山修氏 選任に同意

議案第87号

今年4月に急逝した古山守夫氏の後任の副市長に総務部長の小山修氏を選任することに同意しました。

小山修氏は東松島市大曲出身。東北学院大経済学部卒。昭和57年に旧矢本町職員となり、市教育委員会教育次長、復興政策部長などを経て今年4月から現職。

本会議では、無記名投票により採決を行い、賛成多数(賛成15、反対1)で選任することに同意しました。(※阿部勝徳議長は採決に加わりません。)



▲小山 修 新副市長

6月定例会可決議案

議案番号	件名と主な内容 ※他ページで説明した議案の説明は省略しています。
承認第1号	専決処分した事件（東松島市市税条例の一部を改正する条例）の承認について …地方税法等の一部改正法律施行に伴う、当市市税条例の一部（法人市民税、固定資産税関係）を改正する条例の承認を求めたもの。
承認第2号	専決処分した事件（東松島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認について …国民健康保険が県単位化になることに伴い、課税額の定義や限度額等について改正する条例の承認を求めたもの。
議案第76号	東松島市市税条例の一部を改正する条例について …地方税法等の一部改正法律施行に伴う、個人市民税関係、固定資産税関係、市たばこ税関係の所要の改正を行うもの。
議案第77号	東松島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について …5年以上放課後児童クラブに従事した者について、勤務姿勢等が適性であった者は支援員の資格対象となるよう、要件を拡大するもの。
議案第78号	東松島市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について …所得税法の一部を改正する等の法律施行に伴い、控除対象配偶者の子が同一生計配偶者に変更になったため、条例の一部を改正するもの。
議案第79号	東松島市下水道条例の一部を改正する条例について …平成30年度稼働予定の野蒜第一雨水ポンプ場および野蒜第二雨水ポンプ場について、東松島市下水道条例に名称および位置を追加するもの。
議案第80号	財産の取得（更新用防災備蓄用品一式）について …市指定避難所に配備している防災備蓄品のうち、本年度中に保存期限満了を迎える防災備蓄品を更新配備するもの。
議案第81号	市町の境界変更について …土地改良事業等の実施に伴い、東松島市と遠田郡美里町の境界変更を宮城県知事に申請することについて、議会の議決を求めたもの。
議案第82号	境界変更に伴う財産処分の協議について …境界変更により新たな境界内に属することとなる区域の財産処分の協議に関し、議会の議決を求めたもの。
議案第89号	（債）平成30年度野蒜排水区（雨水排水）下水道函渠工事（その1）請負契約の締結について …野蒜字亀岡地内外、防災、減災のまちづくりを目指し、下水道函渠工事。施工延長674.3m。工期は平成31年6月28日まで。
議案第90号	（債）平成30年度野蒜排水区（雨水排水）下水道函渠工事（その2）請負契約の締結について …野蒜字亀岡地内外、防災、減災のまちづくりを目指し、下水道函渠工事。施工延長1,008.8m。工期は平成31年12月16日まで。
議運発第2号	議員定数と報酬等並びに政治倫理のあり方に関する調査特別委員会の委員定数の変更について …会派の異動があったことに伴い、議員定数と報酬等並びに政治倫理のあり方に関する調査特別委員会の委員定数「8人」を「7人」とするもの。

第1回臨時会（3/20）議案

議案番号	件名と主な内容 ※他ページで説明した議案の説明は省略しています。
議案第50号	（債）平成29年度復興交付金事業台前・亀岡線橋梁上部工工事請負契約の締結について …野蒜字亀岡地内の避難道路の橋梁上部工工事。橋長31.8m。幅員12.25m。鋼2径間連続成床版橋。
議案第51号	（債）平成29年度矢本東小学校講堂防音機能復旧事業および大規模改造工事（建築工事）請負変更契約の締結について …外壁アスベスト含有検査および敷地境界アスベスト粉じん測定追加と、外壁および軒天吹付塗材の撤去工法を剥離材併用手工具ケレン工法に変更するもの。
議案第52号	柳の目西地区買取災害公営住宅整備事業に関する変更協定の締結について …地盤改良厚を平均厚1.0mから1.6mに変更、防災調整池の底盤厚25cmから50cmに変更、協定戸数70戸を100戸の買取りに変更するもの。
議案第53号	財産の処分（ひびき工業団地事業用地）について …（株）サワにひびき工業団地事業用地の売り払いを行ったもの。
議案第54号	財産の処分（ひびき工業団地事業用地）について …大倉工業（株）にひびき工業団地事業用地の売り払いを行ったもの。
議案第55号	平成29年度東松島市一般会計補正予算（第10号）について …歳入はひびき工業団地内企業の事業拡大に伴う土地売り払いによる増額、歳出は議案第57号により大曲浜地区土地区画整理事業特別会計へ繰出金として増額したものの。
議案第56号	平成29年度東松島市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）について …特定健康診査等事業費の積算誤りにより不足額が生じたため、1,423万8千円を増額したものの。
議案第57号	平成29年度東松島市大曲浜地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）について …大曲浜地区の被災市街地復興土地区画整理事業により造成した保留地処分、売買代金の年度内納付が不確実のための補正である。

15議員が 市政をただす

一般質問は、議員が本市の一般事務に関する質問を行ったり、政策提言を行うことなどを言います。議論の様子は録画中継でもご覧になれます。

議会中継はこちらから

東松島市議会映像

検索

<http://www.higashimatsushima-city.stream.jfit.co.jp/>

- ①タイケン学園の高校誘致における市にもたらす経済効果は
- ②すれ違いが困難な狭あいな道路箇所を解消せよ
- ③震災復興支援者の方々の顕彰を実施せよ

土井 光正 P 6

- ①市税納税通知書の送付時期について
- ②イノシシ対策について

熊谷 昌崇 P 7

- ①私立高等学校の誘致について

石森 晃寿 P 7

- ①郷土の偉人（大槻俊齊、富田鐵之助、奈良坂源一郎等）の顕彰事業および先人教育について
- ②ひきこもり対策について

櫻井 政文 P 8

- ①旧鳴瀬未来中学校校舎ならびに関連施設の管理について

滝 健一 P 8

- ①教育現場を問う

阿部 としゑ P 9

- ①健康ポイント制導入への進捗状況は
- ②インバウンド推進のための民泊活用は

大橋 博之 P 9

- ①防犯対策について

熱海 重徳 P10

- ①子育て窓口一体化について
- ②ふるさと納税の返礼品について

手代木 せつ子 P10

- ①独自の懇談会における住民要望について
- ②「農村婦人の家」の抜本的な改修整備、活動支援強化について
- ③家族農業に目を向けた独自支援策を

長谷川 博 P11

- ①各課にわたる問題を問う
- ②タイケン学園について問う

小野 幸男 P11

- ①J R矢本駅および周辺施設について
- ②市政懇談会の検証はいかに
- ③中体連助成金予算の柔軟な対応を望む

小野 恵章 P12

- ①本市における史跡、碑等の管理、体制と活用について

齋藤 徹 P12

- ①赤井東部地区の土地利用について問う
- ②大塩地区等の土砂災害の対策について問う

五ノ井 惣一郎 P13

- ①行政のリスク管理を問う
- ②学力向上対策を問う

佐藤 富夫 P13



土井 光正 議員

- 1、タイケン学園の高校誘致における市にもたらす経済効果は
- 2、すれ違いが困難な狭あいな道路箇所を解消せよ
- 3、震災復興支援者の方々の顕彰を実施せよ

②矢本歩道橋の撤去による市道の狭あい部の解消及びJ R仙石線市内7箇所存在する狭あい踏切の早期な拡幅工事によるポ

Q

①タイケン学園の高校が開校した場合、地元の小中高の児童・生徒に与える教育にかかわる影響は。また、本市にどのような経済効果の発生が見込めるのか。

Q

道路の狭あい部を解消せよ

各関係機関と協議をすすめる

A

トルネック状態を解消し、避難道路としての安全で円滑な交通を確保せよ。③全国各地からの自治体派遣職員やNPO・ボランティア団体等の震災復興支援者の方々の顕彰を深め、観光振興の交流人口増加をはかれ。

市長 ①タイケン学園のスポーツ活

動や学習活動が良い刺激になり、学力及びスポーツの両面で大きな効果がある」と期待する。また、全寮制の計画により、生徒、教職員の居住で、食事や生活必需品等の購入及び地方交付税の増額分等の大きな経済・財政への効果も期待される。

学校関係者、地元自治会等と合意形成を図りながら関係機関と撤去についての協議を行っていく。踏切の拡幅については、安全な交通確保のため持続的な協議をすすめる。③感謝の御礼を込め、功績を永く歴史や記録に留めるという観点で顕彰していく。



▲狭あい危険な矢本歩道橋交差点およびJ R踏切



石森 晃寿 議員

1、私立高等学校の誘致について

Q 私立高等学校の誘致については、廃校となる、小野地区の学校施設の跡地を利用する。私立高等学校が、開校するまでの道のりは、険しく、建物の老朽化を考えると、時間も限定されているので、以下の点について伺いたい。

①平成32年4月の開校を目指す場合は、平成30年

9月30日までに、設置者である学校法人タイケン学園が、学校設置認可申請を宮城県に提出しなければならぬ。

市は、全面的に協力して、私立高等学校の開校にまい進する考えはあるか。

②私立高等学校の誘致に伴い、市は、経済効果を試算しているか。

A 市長 ①私立高等学校の誘致は、地元の小野地区をはじめ、東松島市にとって「100年に一度」有るか無いかの地域活性化に繋がるビッグチャンス政策を、千載一遇の好機と捉えている。

今後、宮城県や関係機関に対し誘致に向け、強

力に要望してまいりたいと考えているので、市議会としても誘致決議などを含めた議員皆さま方のご協力を強くお願い申し上げます。

②私立高等学校が全寮制で、360人の定員とすると、毎年、地方交付税の増額分として約3600万円から4000万円を見込めるほか、教職員の住民税など本市財政への直接的な効果があり、地元住民の雇用も、一定程度見込める。



▲私立高等学校の誘致が見込まれる学校跡地

Q 私立高等学校の誘致

A 市民の総力を結集し、成就



▲市税納税通知書



熊谷 昌崇 議員

1、市税納税通知書の送付時期について

2、イノシシ対策について

Q 先月、5月15日付の軽自動車税の納税通知書が届いた。同様に他の市町村からも固定資産税や都市計画税の納税通知書が届いている。その中身を見ると、納付期限が軽自動車税は5月31日、固定資産税や都市計画税の1回目の納付期限は5月31日である。ただし、市町村によっては

納付通知日が5月1日や15日とまばらであるが、納付期限は一律に5月31日である。毎年の事だから納税通知書がそろそろきて、税金を納める準備をしている市民も多いが、15日付で発送し、早く16日や17日に納税通知書が届き、納付期間が短く不便と考える市民もいるが、対策すべきでは？

A 市長 地方税法の規定では、納税通知書は納期限前10日までに納税義務者へ交付することになっており、本市の各種市税の納期は市税条例において、納期月の16日から定められていることから、納税通知書を15日付で郵送している。また、市報において、納付書発送予定日も合せ

Q 納税通知書の送付時期について

A お手元に早く届く様努力する



て掲載し周知している。平成30年度軽自動車税および固定資産税の納税通知書の発送については、例年と同じように15日付で発送しているが、郵便事情等により数日の期間を要している。

指摘の1日付の発送については、本市では復興第一の人員配置をしているため、現時点では難しいが、郵便事業者との調整を含め、早く届けるよう努力をする。



滝 健一 議員

1、旧鳴瀬未来中学校校舎なら
びに関連施設の管理につ
いて

Q 鳴瀬未来中学校が中下地区に移転し、生徒は新たな希望で学業に励まれている。一方旧校舎等の利活用が大いに期待されている。そのためにも校舎や関連施設の維持管理の在り方は極めて重要であるが、これまではとてはずさんである。

A 設置が遅い、倉庫等が施錠されていない、まだ使用できる物資等が雨ざらしにされている、電気コードが長く地べたに敷かれていて、プール機械室の一部が分解されたままになっている、PH調整剤がそのままに重なっている等々である。管理の基本的な在り方を理解していないと思われる。

Q 旧鳴瀬未来中校舎の管理は

A 市長 旧鳴瀬未来中は学び舎としてだけでなく、小野地域の中核施設としても使用してきた。

今後は小野地区学校施設利活用事業の優先交渉権者の学校法人タイケン学園へ円滑な引き継ぎと市の発展に資するよう適切な管理に努める。

Q 教育長 管理の状況は安全対策と防犯上から校舎は施錠し立入禁止としている。

定期的な校舎と関連施設に異常が無いか現地の確認を行っている。

今後も校舎等の利活用が決定するまで、地域の皆様方にも安心していただけるよう引き続き適切な施設の管理を実施する。

ご指摘の件につきまして、対応が不十分であり、反省するところであり、今後に生かしていく。



▲生徒のいない旧鳴瀬未来中学校



▲初代西洋医学所頭取、郷土の偉人大槻俊斎先生像



櫻井 政文 議員

1、郷土の偉人（大槻俊斎、富田鐵之助、奈良坂源一郎等）の顕彰事業および先人教育について

2、ひきこもり対策について

Q 郷土の偉人である大槻俊斎、富田鐵之助、奈良坂源一郎等の顕彰事業および先人教育を推進することにより市民のふるさと意識の高揚と子供たちの郷土愛の涵養を図るために以下、所見を伺う。顕彰施設や説明板を設ける考えはあるか。当市のホームページに「先人・偉人」コーナーやweb博物館を作成する考えはあるか。偉人伝の編纂や偉人の命日に祭りを斎行する考えはあるか。②最近のひきこもりは長期化、高齢化の傾向があり、今後、ひきこもりに対して適切で迅速な対応が求められる。ひきこもり者は能力の高い人が多く、彼らの能力を活かす包括的支援を問う。

Q 市長・教育長

① 大槻俊斎と奈良坂源一郎の像を建立するなど実施してきている。今後、市ホームページに「先人・偉人」の情報を掲載する方向で検討する。さまざまな偉人の副読本が有るので、それを活用して偉人学習を充実させる。偉人の命日を記念する行事は意義深い。

② 今後のひきこもり相談は土日開設も視野に入れていく。ひきこもりの居場所作りについては「東松島市中心のケアハウス」を開設している。

就労に対しては、支援機関、民間団体、自治体等が連携しながら対応していく。

今後は心理や福祉の知識を有するスクールカウンセラー、ソーシャルワーカーの適正な人員配置を図り、また行政職員の専門性を高める。



大橋 博之 議員

- 1、健康ポイント制導入への進捗状況は
- 2、インバウンド推進のための民泊活用は



▲元気にスポーツをする子供たち

1、教育現場を問う



阿部としる 議員

Q 教育現場を問う

A 業務改善加速事業に取り組む

Q 下校時の小学生が殺されたり、同級生宅から多額の現金を盗み、友人にお金を配った中学生など、信じがたい事件が続いている。震災からまる7年が過ぎ、市民も児童生徒も穏やかな日々を過ごしていると思う。小学生にとっては東日本大震災の記憶が薄い子どもたちもある

総合防災訓練と地域との小中学生のかかわり、働き方改革の長時間労働に対する考え方。

部活動の週休二日制や朝練の禁止に対する指導について。5月の連休明けに多いとされるいじめ不登校の本市の現状は。

A 教育長 地区自治会長や地域住民の参加による校舎内の避難場所の確認や避難訓練についての意見交換を行う。

防災主任が地区の自主防災組織の会議に参加する。教員の仕事は多忙化しており、夜遅くまで仕事をしている。早急な改善が必要であり、業務改善加速事業に取り組んでい

る。部活動については、週の二日は休みとし、一日は休養日とする。休日の部活動時間は3時間程度とする。朝練習原則禁止部活動強調期間は特別に認める方向で指導している。

5月のいじめ認知件数は、4月との比較で④27件増加で35件、⑥6件増加で7件となっている。不登校は、④なし⑤13人が不登校となっている。

Q 健康ポイント制導入の進捗状況

A 順調に導入計画が進展している

Q 東松島市は昨年超高齢化社会に対応した市民の健康維持増進を主眼に2018年までの2ヶ年で「健康ポイント計画」を策定すると

果について今後の活用手法を伺う。①参加者の取り組み結果と効果は②計画調査策定委員会の取り組み状況③制度設計に

市長 ①ICT技術利用では被験者の約6割で体重が減少し脂質代謝の改善が顕著となった。ゆぶとで実施した運動指導では体重、内臓脂肪面積、腹囲、とも



全対象者平均値において減少した。②医師商工会代表市内8地区の健康推進員等13名で構成、5回の検討会を開催し検討中

である。③昨年度県内4市町を視察し実務と内容について情報収集し委員会と共有。現在モデルとしているのは角田市であり委員も視察している。④事業開始時期については第2次健康21計画の指導と併せ平成31年4月を想定⑤健康21計画に定める目標値達成を目的とする。地元食材を活用等多数のポイント付与を想定し効果的な健康意識の醸成を実現していく。

している。昨年12月に実証事業がスタートした。ICT技術を利用した栄養運動指導とゆぶと通所による運動指導が実施された。この実証事業の結

果はどうか④計画策定後、事業開始の時期はどの時期か⑤この健康ポイント制度を導入した結果市民の健康増進の目標数値はどのように考えているか。

術利用では被験者の約6割で体重が減少し脂質代謝の改善が顕著となった。ゆぶとで実施した運動指導では体重、内臓脂肪面積、腹囲、とも全対象者平均値において減少した。②医師商工会代表市内8地区の健康推進員等13名で構成、5回の検討会を開催し検討中

である。③昨年度県内4市町を視察し実務と内容について情報収集し委員会と共有。現在モデルとしているのは角田市であり委員も視察している。④事業開始時期については第2次健康21計画の指導と併せ平成31年4月を想定⑤健康21計画に定める目標値達成を目的とする。地元食材を活用等多数のポイント付与を想定し効果的な健康意識の醸成を実現していく。

『あなたサポート』事業参加者募集!!

食生活を見直したい方必見!

日々の食事をスマホで撮って、送るだけで...
↓
栄養士から食事に対するアドバイスが返ってきます!

受けられる!

参加条件

- ・40歳から64歳で健康維持に関心のある方もしくは生活習慣改善に取り組みたいとお考えの要介護2以上の方
- ・事業内容と個人情報取り扱い方針への同意、任意等にご協力いただける方
- ・体重減少やメタボリックシンドロームに関する検査の無い方
- ・スマートフォンを所持する方(アプリのインストールに協力いただける方)
- ・スマートフォンによる食事写真の撮影、体重計結果、活動量アプリへの入力可能な方
- ・参加費は活動費計、経費計、活動量と栄養指導費を記録するアプリが提供されます。

▲健康増進あなたもチャレンジしてみませんか!



手代木せつ子 議員

- 1、子育て窓口一体化について
- 2、ふるさと納税の返礼品について



▲東矢本駅北側広場に設置されている防犯カメラ

Q 平成29年度のふるさと納税額が、平成28年度に比べて大幅に増えている。現在、H O P E に業務委託しているが、次の点を伺う。

- ①平成29年度の成果と大幅に増額となった訳は。
- ②ふるさと納税の使途は。
- ③返礼品の選定はいかに。
- ④返礼品に「高齢者見守り訪問」や「夏場の親子

A 平成27年7月より一般社団法人東松島みらいとし機構と一括業務代行に関する事業協定を締結し

Q 地引き網体験」等を加えてはどうか。

A 市長 ①寄附件数は1万81件（28年度比2・4倍）、金額は1億4400万円（同2・6倍）といずれも増加。

平成27年7月より一般社団法人東松島みらいとし機構と一括業務代行に関する事業協定を締結し

インターネットサイトの構築、クレジットカード支払いの導入、そして平成29年1月より「楽天」のサイトに本市のふるさと納税の返礼品を掲載した。

②平成30年度は、大曲小、赤井小、大塩小、矢本西小における情報化推進事業や各小学校の遊具改修工事費、防犯対策や松く

い虫防除、公園管理、農業施設の整備等、幅広く活用している。

③市のPRや知名度アップ、今後の観光や産業の振興等に繋がる商品70品目を選定（人気は牛タン）している。

④地元で両親を残して生活している方々にとって高齢者の見守り訪問等は望んでいる返礼品とは思ふ。地元をPRできて、なおかつ納税者に喜ばれる返礼品を提供し、復興につなげていきたい。



▲ふるさと納税の返礼品に「高齢者見守りサービス」を

Q 返礼品に高齢者見守りを加えては

A 事業者等からの提案に向け周知



熱海 重徳 議員

- 1、防犯対策について

Q ①空き巣・泥棒などの対策について。

A 市長 ①平成29年中の市内での空き巣などの侵入認知件数は

34件で、刑法犯全体の18%を占めている。本市では市防犯実働隊のパトロールにより、市民に見せる警戒を中心に対策を実施してきた。今後は石巻警察署などの連携を密に、施錠の徹底を市報等で周知啓発するほか、市全体の防犯研修も定期的実施する。

②防犯カメラは、矢本東

地区に1台、野蒜地区に6台を設置運用している。今後は石巻警察署と協議の上、自転車盗難等が多発するJR駅前などを中心に設置を進める。また、防犯灯については、道路や住宅環境の変化に伴い随時対応していく。

③市内に空き家とみられる建物は217件あり、放火や不法侵入といった

Q 防犯対策について

A 防犯カメラ増設を実施する



犯罪の温床になる恐れもある。今後は所有者に対し適正な管理を要請する。

A 教育長 ④平成29年中には市内15件の不審者情報の提供があった。現在、各学校・幼稚園に対し、複数の下校、防犯ブザーの携帯、警察への通報およびパトロール体制の強化依頼等の安全対策を指示している。また、地域住民による見守り体制の強化等を推進していく。



小野 幸男 議員

- 1、各課にわたる問題を問う
- 2、タイケン学園について問う

③本市の野蒜築港の日本トを再度問う。

②市内一円地区センターや集会所の取り扱いと地域格差の是正を含め、今後のストックマネジメントを再度問う。

Q

①震災前に戻りサーファーや釣り客・野蒜築港や海岸に訪れる観光客の増加に伴いトイレの復旧と航路部分の堆砂の除去を問う。

Q

各課にわたる問題を問う

A ささまざまな機会でも説明を重ねる

遺産登録について、課題はあるものの今後の取り組みを問う。

④市道大高森・室浜線の大高森山頂への、散策路の急勾配の舗装すべき早急な対応を問う。

⑤本市にとっての大きなプロジェクトであるタイケン学園の誘致に関する予算規模や市民への周知や説明等の進捗を問う。

A

市長 ①浜市天屋公園は県が設置、

現段階では復旧整備の計画は無く、本市の計画も無くご理解願う。また堆砂は国に除去を要望する。

②施設の老朽度、改修時の費用対効果を勘案し修繕等を図る。

また統廃合や地元移管も含め施設運営を図り検討する。



▲柳の目東住宅と拡幅整備する市道・東赤井104号線横断歩道設置で通学の安全確保を



長谷川 博 議員

- 1、独自の懇談会における住民要望について
- 2、「農村婦人の家」の抜本的な改修整備、活動支援強化について
- 3、家族農業に目を向けた独自支援策を

Q

①柳の目東災害公営住宅での私の市政懇談会で、住宅から赤井南小に通学する子どもを心配して、市道への横断歩道設置の要望が出された。市道の拡幅工事との関連もあり、どうなっているか。また、狭い踏切の拡幅も必要と考えるが。

一方、免許を返納する

Q

柳の目東住宅脇市道に横断歩道を

A 関係先と早速協議、踏切拡幅も

高齢者から、らくらく号の利便性向上を求める声も多い。利用する住民の意見をよく聞いて見直すべき。

②東松島市加工研究会の活動拠点となっている「農村婦人の家」の老朽化が目立ち、一方で施設が手狭となっている。施設の改修・整備に取り組むとともに、160名を

A

市長 ①市道整備の南側工区は一部

超す加工研究会の活動への支援を強化すべき。

用地買収が遅れているが、可能な限り早める(31年度完成予定)。

横断歩道も市道拡幅整備後の協議でなく、すぐに協議に入る。

一方で、踏切拡幅の計画もありJＲと協議する。



らくらく号は「地域公共交通網形成計画」を策定中で、免許返納後の高齢者も踏まえ、使い勝手を良くする。

計画の成案は9月がめど、市民の意見を十分に聞いて見直す。

②加工研究会の活動は大きく評価しており、施設老朽化の現状も把握している。研究会には不便をかけたないようにする。

6次産業化がらみの新たな事業メニューの獲得も模索している。



▲堆砂の除去が必要な鳴瀬川河口



齋藤 徹 議員

1、本市における史跡、碑等の管理、体制と活用について

Q ①本市では、縄文時代から続く歴史的価値の高い貝塚や史跡が市内各所に点在しているが、管理体制は万全か。

A 住民理解が重要となる。地域の歴史に対する興味関心や郷土愛を育むためには、コミュニティ・スクール等の活用も必要と考えるが、本市の対応は、

教育長 ①本市は、国、県、市指定文化財や未指定文化財、歴史資料が存在する。指定文化財に関しては毎年、現状を確認しては

Q 本市の史跡等の管理と活用について

A 定期調査をし、修繕等を検討。

市長 ①矢本駅は市の玄関。南北をつなぐ連絡通路の実現を目指し、北側駐車場跡地の用地取得に向けて交渉している。連絡通路は避難路としての役割も期待される。

具体的整備計画については、これまでもJR東日本仙台支社へ要望しているが、JR等関係

未指定文化財においてもパトロールを通じて現状を確認している。標柱等の管理については除草等を含めた管理を順時進めている。

②奥松島縄文村での里浜貝塚、縄文に関するイベント、野蒜築港跡、東名北上運河に関するフォーラム、赤井遺跡、矢本横

穴墓群を紹介する展示、講演会を継続して開催している。

提案にあったウェブ博物館も周知手法の一つとして前向きに検討する。

③郷土愛を育むための学習は、コミュニティ・スクールにおける地域人材の活用も必要。

教育委員会としては、学校や地域の特色や地域の資源・人材を活かした取組を推進し、地域に対する興味や郷土愛を育みたいと考える。



▲駅改修、南北連絡路に一步前進する用地交渉（駅北側）



小野 恵章 議員

1、JR矢本駅および周辺施設について
2、市政懇談会の検証はいかに
3、中体連助成金予算の柔軟な対応を望む

Q ①JR矢本駅および周辺施設の検討状況と政策判断は。

A 市長 ①矢本駅は市の玄関。南北をつなぐ連絡通路の実現を目指し、北側駐車場跡地の用地取得に向けて交渉している。連絡通路は避難路としての役割も期待される。

具体的整備計画については、これまでもJR東日本仙台支社へ要望しているが、JR等関係

機関との調整や整備経費等の課題もあり、今後順を追って進める。

②矢本駅駐輪場は、25台分は屋根が設置済み、172台分が未整備で降雨時や降雪時に、ご不便をお掛けしている。矢本駅北側への設置も検討していることから、96台分に屋根を設置する計画で、照明も設ける。

③検討や課題とされたものは、担当課へ検討を指示し、事業の優先度や予算を考慮しながら進めている。要望事項等への対応状況等については、秋頃までにまちづくり協議会あてに示したい。自治会等での開催要望があれば、相談の上応じたい。

市長・教育長 ④上位大会への出場に伴い保護者負担が増すなど費用負担について、中学校が苦慮も承知。負担軽減に向け努力する。

Q JR矢本駅改修の政策判断を!!

A 南北連絡通路実現へ用地交渉



▲本市文化財への利活用が期待されるWEB博物館
ひろしまWEB博物館ロゴ（広島市文化財団の利用許諾を得て掲載）



佐藤 富夫 議員

- 1、行政のリスク管理を問う
- 2、学力向上対策を問う



▲柳の目北地区市境、石巻合同庁舎とめぐみ野市街地



五ノ井惣一郎 議員

- 1、赤井東部地区の土地利用について問う
- 2、大塩地区等の土砂災害の対策について問う

Q 昨年9月議会で役所の内部統制の提言をしたにも関わらず、本市職員の人事関連情報に不正アクセス、事務処理の基本的ミス等々、行政事務のプロとして許されないことが続いて全国的に士気の低下がある。①このことは内部統制の欠如とは思えない。見解を問う。

Q ②前回の提言を踏まえ、どのように議論をし、検討を進めてきたか、成り行きを示せ。

Q ③仙台市、石巻市でも職員の不祥事は続いており、対岸の火事ではない。刻々の経過の中にも、行政のリスクは続いている。先行したリスク管理を提言するがいかがか。

A 市長 ①について。指摘の通り、リスク管理の欠如は真摯に受け止め、複数チェック、セキュリティ管理の徹底をし万全を期す。

②について。①の事業は部課長会議で指示した。また、都道府県、政令都市の法令義務の動向は、宮城県・大阪市・静岡市など既に内部統制を定め

Q 行政のリスク管理を問う

A 法に従い早期に方針を定める



Q ①震災後、赤井東部地区の石巻市境は、石巻合同庁舎、石巻あゆみの駅、仙台間の高速バスの乗降場、石巻西高関連のパークアンドライド、さらに石巻港から三陸道石巻港インターまでの拡幅工事が進められている。柳の目地区開発推進委員会から有効土地および土地利用転換適

Q 正化の要望書が提出されている。早期に赤井東部の国土利用計画の見直しを図るべきである。

Q ②免許センター西側の災害公営住宅西隣に、太陽光発電の建設が予定されているようだが、本市の関わりはあるか。

Q ③本市全域の国土利用の見直しの必要がある。考えを問う。

A 市長 ①市境で進む土地利用の変化への対応は不可欠である。関係機関の宮城県および石巻地区広域行政事務組合との協議を進め、石巻地方拠点都市計画への位置付けの協議を進め、県の同意を得た。

赤井柳の目北地区および赤井川前三番地区の商業系を中心とした複合施



▲市役所とは、市民の役に立つ所、行革は積極的に進める

設予定地区は、市街化編入候補としての「一般保留」の位置付けを県に要望した。

②農地転用の許可申請は、農業委員会に提出されているが、施設の建設には市は関与していない。

③土地利用施策は、都市計画の線引き見直しに合わせ、震災復興により変化した土地利用に合わせた今後のまちづくりに向けた土地利用の方向性を検討する。

農業委員 熊谷 奨氏

他15人を推薦



人権擁護委員 吉田 國夫氏

適任と答申

熊谷 奨氏（矢本）他15人を農業委員として全員賛成で任命について同意しました。

また、秋本まゆみ氏と安部悦子氏については、農業委員会等に関する法律第8条第6項で規定する、農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない者として任命について同意しました。

この任命は現委員の任期が平成30年7月7日までとなっているため、農業委員会等に関する法律に基づき提案され、議会が同意したものです。

今回、本市から推薦している委員9人のうち、1人（吉田國夫氏）が平成30年9月30日で任期満了となることから、人権擁護委員法に基づき、吉田氏の選任について、市長より意見を求められたものです。

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、毎月、無料人権相談を受けるなどする無報酬の民間ボランティアです。



賛否が分かれた議案

平成30年第2回定例会では、議案第87号「副市長の選任につき同意を求めることについて」のみ賛否が分かれました。（関連記事4ページ）

議会運営および活動状況 平成30年2月8日以降

2月 9日	鳴瀬桜華小学校建設事業説明会	4月 11日	東松島市立矢本中央幼稚園入園式、のびる幼稚園入園式
11日	第52回建国記念の日を祝う宮城県民大会	12日	矢本はなぶさ幼稚園入園式、矢本東小学校入学式
15日	総務常任委員会、民生教育常任委員会	13日	東松島市民生委員児童委員協議会総会
16日	産業建設常任委員会、議会運営委員会 市議会議員共済会第115回代議員会	15日	平成30年度野蒜地区まちづくり協議会総会
17日	平成29年度石巻地域体育協会表彰式および平成29年度石巻地域体育協会 ブロック研修会兼東部地域スポーツ指導者研修会ならびに受賞祝賀会	16日	野蒜郵便局新築移転営業開始式典
21日	市民フォーラム～今後3年間の復興まちづくりで大切にしたいこと～	18日	産業建設常任委員会、広報常任委員会
22日	総務常任委員会、産業建設常任委員会	19日	第70回東北市議会議長会定期総会
23日	東松島市各執行部懇談会	21日	第31回大塩ふれあい花まつり
24日	平成29年度NPO法人東松島市体育協会・東松島市スポーツ少年団スポーツ合同表彰式 宮城県自動車整備振興会石巻支部50周年記念祝賀会	22日	平成30年度小野地域まちづくり協議会総会
25日	「野蒜・東名運河座談会」Ⅱ	23日	第20回ヤックン杯争奪少年野球大会
26日	議会運営委員会	23日	平成30年度特定非営利活動法人東松島市体育協会並びに東松島市スポーツ 少年団通常総会
27日	民生教育常任委員会	24日	平成30年度東松島市婦人防火クラブ総会
28日	あかしあ会・しいの実会主催「卒業・進学を祝う会」	24日	ホテル松雲（仮称）地鎮祭 第二管区海上保安本部仙台航空基地 ヘル式505型小型回転翼航空機就役披露式
3月 1日	議会運営委員会	25日	平成30年度赤井地区自治協議会総会
2日	平成29年度第11回東松島市生涯学習推進大会	25日	平成30年度東松島市商工会青年部通常役員総会
4日	平成29年度ボランティアシンポジウム	26日	平成30年度大塩自治協議会総会
9日	赤井いぶき太鼓創設25周年和太鼓発表会	26日	子ども未来創造校「KIBOTCHA（キボッチャ）」内覧会
11日	株式会社びる八丸牧場新既舎落成式	27日	平成30年度矢本西コミュニティ協議会総会
11日	市内中学校卒業式	5月 7日	野蒜駐在所開所式
14日	平成30年度東日本大震災東松島市追悼式	8日	平成30年度春の叙勲式報告会
15日	平成30年度大塩婦人会総会	8日	東松島市と福岡県豊前市との友好都市提携式
16日	議会運営委員会	11日	平成30年度東松島市文化協会総会および研修会
16日	矢本はなぶさ幼稚園卒園式	13日	平成30年度東松島市観光物産協会通常総会
16日	市内小学校卒業式、東松島高等学校卒業式	13日	第17回協会長杯争奪家庭バレーボール大会
16日	平成29年度東松島市立鳴瀬未来中学校立志式	14日	平成30年度東松島市婦人会連絡協議会総会
17日	東松島市立矢本中央幼稚園卒園式	14日	平成30年度石巻港整備・利用促進期成同盟会通常総会
19日	平成29年度自衛隊入隊予定者激励会	18日	総務常任委員会、民生教育常任委員会、産業建設常任委員会、 議会運営委員会
20日	民生教育常任委員会	19日	東松島市自主防災組織連絡協議会平成30年度通常総会 松基園の会
22日	東松島市立矢本東小学校卒業式	19日	「東日本大震災物故者慰霊と被災地復興の祈り」
22日	第36回防衛セミナー in 東松島、意見交換会	20日	市内小学校運動会
22日	鳴瀬幼稚園卒園式	21日	～日米のかけ橋～アラン・パトラー氏一行歓迎会
23日	宮城県石巻合同庁舎開庁記念式	21日	平成30年度江合・鳴瀬・吉田川水系改修促進期成同盟会総会
23日	東松島市地域産業物産加工研究会平成30年度総会	22日	東松島市商工会平成30年度（第14回）通常総代会
24日	のびる幼稚園卒園式	23日	東松島市芸術文化振興会平成30年度通常総会
24日	佐々木章幸著、自費出版「セブンイレブン30周年記念祝賀会」	24日	東松島市青少年健全育成市民会議総会
26日	東松島消防署鳴瀬出張所開庁式	26日	市内小学校運動会
29日	赤井南小学校放課後児童クラブ開所式	30日	全国市議会議長会第94回定期総会
4月 1日	ウェルネス保育園矢本開園式および入園式	31日	シルバー人材センター平成30年度定時評議員会
1日	矢本消防署改称式	6月 1日	赤井市民センター全国優良公民館受賞報告会ならびに祝賀交流会
2日	野蒜ヶ丘一丁目自治会定期総会	2日	広報常任委員会、議会運営委員会
2日	野蒜ヶ丘二丁目自治会定期総会	2日	ショッピングプラザ森の風開業1周年記念イベント
2日	野蒜ヶ丘三丁目自治会定期総会	3日	上街道フラワーアベニュー 奇植栽
2日	副市長就任並びに年度始めの式	3日	平成30年度東松島市水防訓練
3日	平成30年度転入教職員服務宣誓式	4日	産業建設常任委員会
4日	平成30年度東松島市交通安全防犯推進協議会総会	4日	三陸経貿自動車道・アクセス道路建設促進期成同盟会会計監査
6日	平成30年春の交通安全運動に伴う出動式	6日	平成30年度宮城県港湾復興大会
9日	広報常任委員会		
10日	市内小・中学校入学式、東松島高等学校入学式		
10日	市内小・中学校入学式、鳴瀬幼稚園入園式		

民生教育常任委員会行政視察

学力向上の取り組みについて、石川県能美市、野々市市、小松市を視察しました。



「能美市」

石川県の平均よりやや下回るが本市より上位。学力調査は「今求められている力」との認識をもち、学力向上PDC Aサイクルの実践やプランを作成し、全市的なロードマップにより放課後スクールや学期末における検証を行っています。生徒および保護者に対する学校評価のアンケートの実施、フォロワーアップスクールや放課後スクールに力を入れています。

「野々市市」

学びの杜ののいちカレード
平成29年末に開館。学校に専任の司書を配置し、学習スケジュール調整や情報交換などを行っています。
学習室やヤングアダルトスペースもあり生徒への空間、若者の図書館離れへの対策もとれています。

「小松市」

また、図書館を使った調べ学習やコンクール事業も行っています。

金沢大学と連携し、「いしかわ学び12カ条」(プラス)を策定し、わかる授業から子どもたちが考える授業への転換を図っています。

○稚松小学校視察

稚松小学校視察
確かな学力に向けて三つのキーワードを定め、学校研究「主体的に学び、かんがえを深め合う子の育成」を目指しています。

民生教育常任委員会	
委員長	上田 勉
副委員長	小野 恵章
委員	手代木せつ子
委員	佐藤 富夫
委員	長谷川 博

下級生が上級生にあこがれを持てるようアクティブトークを行い、ノート作りの素晴らしい子は「あこがれノート」として全校で紹介しています。家族・地域が連携し、保護者のゲストティーチャーなどの取り組みも行っています。

○長期休暇の短縮
夏休み終了前3～5日をウエークアップ週間とし登校日としています。また、土曜学習にも取り組んでいます。小学校には10人の英語サポートも配置しています。

視察した2市とも金沢大学との連携により組織的に学力向上策を行い、放課後スクール、夏休みの短縮策などにも取り組んでいます。

教育長・学校長の強い指導力に期待します。

福岡県豊前市友好都市提携盟約締結式に出席

議会を代表して、阿部勝徳議長、滝健二代表(清新会)、佐藤富夫代表(市民クラブ)、五ノ井惣一郎代表(清風・公明)が出席。

5月8日、福岡県豊前市内で、友好都市提携盟約締結式が開催されました。

東松島市を代表して渥美市長をはじめ、工藤教育長や農協、漁協、商工会、観光物産協会等の代表者とともに友好都市盟約締結に立ち合いました。締結式とあわせて、うみてらす豊前や道の駅豊前おこしかけを訪れ、豊前一粒かきなどの特産品について詳しく知ることができました。また求善提資料館を訪れ、修験道、山岳信仰等の豊前市の伝統、文化を学びました。

豊前市の風土や文化について、実際に当地を訪れ実感し、今後の友好交流について盛んに意見交換することができ、非常に良い機会となりました。



▲市長はじめ市代表者と出席



▲阿部議長と豊前市議会磯永議長で固い握手



他議会からの視察来庁

3月30日	中野区議会 自由民主党議員団	12名	5月9日	尼崎市議会 維新の会(会派)	7名
	[東日本大震災の復興状況について]			[災害対策について]	
4月17日	桐生市議会 教育民生委員会	7名	5月10日	那珂川町議会 清流自民(会派)	9名
	[防災の取り組みについて]			[東日本大震災における議会の災害対応について]	
4月17日	島根県議会 公明党島根県議団	2名	5月17日	浦安市議会 都市経済常任委員会	7名
	[スマート防災エコタウンの取り組みについて]			[復興まちづくり計画および今後の課題について]	
4月26日	十日町市議会 さくら(会派)	3名	5月22日	羽咋市議会 産業文教常任委員会	7名
	[森の学校の取り組みについて]			[震災の復興状況とその後の都市計画について]	
			6月1日	宮城県議会 経済商工観光委員会	8名
				[宮城オールシ奥松島コース開設に向けた取り組み]	

地球上の誰ひとりとして取り残さない
(No one will be left behind)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変革するための17の目標



SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは、2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な開発目標の英語略称です。日本政府も SDGs 推進本部を立ち上げて、積極的に取り組んでいます。

東松島市では、SDGs を各種計画の軸に据えつつ、持続可能で強靱なまちづくりをすすめ、全世代の人々が幸せでいきいきと楽しく暮らせるまちを目指していきます。

持続可能な
まちづくりを

SDGs (持続可能な開発目標) の達成に向けた取り組みを推進していくために、政府は優れた取り組みを提案した全国29自治体を、「SDGs 未来都市」として選定。宮城県からは唯一、東松島市が選ばれました。

今回お届けする議会だよりでは、記事の内容に関連するロゴを記事に添えて掲載しました。掲載記事が、持続可能な世界を実現するための17の目標のうち、どの分野に関連するものか、一目見たときに分かりやすいので、記事とあわせてロゴをご覧ください。(一般質問の記事含め、広報常任委員会がロゴを選択しました。)

傍聴者
インタビュー



加賀真理さん (河戸)

平成30年 第2回 東松島市議会定例会を傍聴して

議場に入ったのは東日本大震災直後以来7年振りで、当時の混沌とした状況を思い返せば隔世の感がありました。議会はテレビなどで報じられる国会とは一味違い、秩序だった進行で好感を持ちました。

さて少子高齢化が進む中、将来を担う子供たちの安心・安全な環境での教育は喫緊の課題ですが、私は本市の取り組みへの関心から今回関連する一般質問を傍聴いたしました。

議員の高い見識に基づく数々の質問に対して、危機管理の徹底による防災意識の育成方針や働き方改革の推進による疲弊しがちな教育現場への取り組みなど、行政側の丁寧な答弁が理解を助けてくれました。そのほか健康増進対策や地域振興対策などについて質問・答弁があり、双方いずれも真摯な応酬で本市が取り組む課題と方向性が浮き彫りになりました。

これからも本市の発展のために、議会と行政が心を一つにしてさまざまな課題解決へ一層の努力を重ねていただきたくお願いするとともに、一有権者として推移を見守りたいと思います。



議会日程ウェブサイト
QRコード

お問い合わせ 議会事務局
0225-82-1111
(内線 1311-1314)

※変更の場合がありますので、詳しくは市議会ウェブサイトをご覧ください。

- 9月6日(木) 本会議 (開会、議案審議等)
- 9月10日(月) 本会議 (一般質問)
- 9月11日(火) 本会議 (一般質問)
- 9月12日(水) 本会議 (一般質問)
- 9月13日(木) 本会議 (一般質問)
- 9月14日(金) 本会議 (平成29年度決算総括質疑)
- 9月25日(火) 本会議 (追加議案審議等)
- 9月28日(金) 本会議

(閉会、委員会付託議案審議)

9月定例会日程
(予定)のお知らせ

ぜひ傍聴にお越しください。

編集後記

夏本番を迎え、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今回お届けする議会だよりでは第2回定例会の概要等を中心に編集しました。

総務常任委員会に付託審査されたパークゴルフ場条例などの議案のほか、一般質問では新聞報道にもあった高校誘致やJR矢本駅周辺の開発が議論されるなど、皆さまにとっても興味深い内容であったと思います。

また、議会懇談会も市内さまざまな団体と調整の上、継続的に行っていく予定です。

引き続きのご愛読とお気軽にご意見等を寄せていただきますよう、よろしくお願いたします。

(熱海 重徳)

- | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|---------|------|-------|-------|---------|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 広報常任委員会 |
| 員 | 員 | 員 | 員 | 員 | 員 | 小野 幸男 | |
| 熊谷 昌崇 | 大橋 博之 | 熱海 重徳 | 手代木 せつ子 | 上田 勉 | 櫻井 政文 | | |